

平成 20 年度第 2 回水道水質検査法検討会 議事要旨

1. 日時：平成 21 年 2 月 9 日（月）13:30～17:30

2. 場所：中央合同庁舎 7 号館 共用会議室 5

3. 出席委員：青木正史、安藤正典、伊佐治知明、宇田川富男、佐藤雄典、塩出貞光、中村栄子、西村哲治（敬称略）

4. 議事

- (1) 検査法告示改正案に関する意見募集の結果とその対応について
- (2) 提案募集検査法について
- (3) 次回の検査法提案募集の実施について
- (4) その他

5. 議事概要

- (1) 検査法告示改正案に関する意見募集の結果とその対応について

12/8～1/6 に実施された「水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法」等の一部改正案に関する意見募集について、出された意見に対する回答案について審議し、事務局案のとおりとすることとされた。

- (2) 提案募集検査法について

◎ 前回検討会までに「審査対象」としていた 4 件についての審査状況について報告し、以下のとおり、今後の対応方針が決定された。

1. シアン化物イオン及び塩化シアン

○ 標準液へのリン酸緩衝液添加のタイミング、使用試薬、告示に規定する表現方法等について精査すること。

2. ホルムアルデヒド

○ 内部標準液濃度についての過去の改正経緯、フラグメントイオンについて他の項目との重複を確認すること。

3. フェノール類

○ 濃縮操作を省略した場合、すべての分析機器で精度がとれるか疑問があり、問題ない場合に省略を選択できるような方法を規定できるか確認すること。また濃縮操作省略の有無によって内部標準液の濃度等を変える必要があるかを確認すること。

4. ジクワット

○ 引き続き検討を継続すること。まずは各社の LC-MS で問題なく測定が可能か確認すること。

- (3) 次回の検査法提案募集の実施について

◎ 次回の検査法提案募集について、現在の提案募集検査法の検証が完了した後に募集を開始すること、募集方法等については概ね事務局案のとおりとすることとされたが、優先して募集する事項について、臭素酸や非イオン界面活性剤を優先項目に挙げることに修正することとされた。

(4) その他

◎ 今後の水質基準の見直しについての情報提供等を行った。

以 上